

多摩川教育河川ネットワークプラン

# カヤック体験と日原鍾乳洞めぐり



2009年 2月

美しい多摩川フォーラム

## はじめに

美しい多摩川フォーラムでは、平成19年度に多摩川流域の「水辺の活動団体」等の広域連携活動を標榜した「多摩川教育河川ネットワーク構想」（平成19年度報告書）を発表しましたが、その後、平成20年度にはこれを「多摩川教育河川ネットワークプラン」（平成20年度：多摩川流域都市協議会からの受託事業）の一つとして具体化し、9月6日（土）、「カヤック体験と日原鍾乳洞めぐり」の事業として奥多摩・白丸湖にて実施しました。

今回の事業実施に当たっては、平成20年6月に多摩川教育河川ネットワークプラン実行委員会を発足させ、流域の小・中学校の上・中・下流、対岸交流を促進し、お互いの水辺を往き来することで、子どもたちが比較・体験学習できるシステム構築を目指して検討しました。その結果、20年度は、水辺の活動団体等のトライアル交流事業として、子どもを中心に「カヤック体験と日原鍾乳洞めぐり」を実施し、このたびその成果を取りまとめました。この調査レポートが、皆様の今後の水辺の活動の参考になれば幸いです。

2008年9月

美しい多摩川フォーラム事務局



(註)「多摩川教育河川ネットワークプラン」事業は、多摩川流域の自治体から構成される「多摩川流域都市協議会」の支援を受けております。

美しい多摩川フォーラム主催 カヤック体験＆日原鍾乳洞めぐり 日程表

A組 24名	時間	B組 24名
集合 ご挨拶 男女に分かれてバスで着替え	10:00	集合 ご挨拶 男女に分かれてバスで着替え
安全教育を受けてカヤック開始		鍾乳洞へ移動
	10:30	
	11:00	鍾乳洞めぐりスタート
	12:00	鍾乳洞めぐり終了
カヤック終了後、昼食	12:30	駐車場帰着後 昼食
鍾乳洞へ	13:30	安全教育を受けてカヤック開始
		
鍾乳洞めぐりスタート	14:00	
鍾乳洞めぐり終了	15:30	カヤック終了
ご挨拶＆解散	16:00	ご挨拶 & 解散

## カヤック体験と日原鍾乳洞めぐり参加者へ

開催日	平成20年9月6日(土)
開催場所	奥多摩町 白丸湖
集合時間	午前10時 白丸町営駐車場（解散は午後3時30分頃を予定）
交通機関	電車：JR青梅線白丸駅～徒歩5分、車：圈央道青梅IC～約50分
参加資格	小学校3年生以上の健康な方ならどなたでも参加できます。 ※小学生の参加に際しましては以下の条件があります。
	①身長120cm以上 ②水を怖がらないこと ③インストラクターの話をきちんと聞けて約束を守れること ④保護者が同伴すること。
持ち物	水着(替えの下着があれば不要)・Tシャツ・短パン・帽子・ スニーカー又はかかとが固定できるサンダル・飲み物(ペットボトル)・タオル・ 健康保険証のコピー・眼鏡の方はメガネバンド
着替え場	白丸駐車場内(バスの中)
傷害保険	フォーラムにて参加者全員の加入手続きを行います。
昼食	フォーラムにて準備します。(おにぎりと唐揚げ)
安全規定	①安全管理はあくまで自己責任。自然を相手にするスポーツですので十分注意して行動して下さい。 ②カヤックは健康な状態でないとできないスポーツです。体調に不安がある方は遠慮なくインストラクターにお申し出下さい。薬の服用中や寝不足、飲酒状態で行なうことは禁止します。 ③安全装備(ライフベスト、安全なシューズ) ④カヤックとパドルはインストラクターから指示された以外の方法で使用しないで下さい。 ⑤貴重品や荷物はセンターが用意した車両に保管して下さい。 盗難、破損については十分配慮していますが、責任は一切負えませんのでご了承下さい。

当日は雨天決行です。宜しくお願い致します。

# カヤック体験と 日原鍾乳洞めぐり

平成20年9月6日（土）



開催日	平成20年9月6日（土）
開催場所	奥多摩町 白丸湖
集合時間	午前10時 白丸町営駐車場
解散時間	午後3時30分頃
参加資格	小学校3年生以上の健康な方 (体力に自信がなくても、泳げなくても大丈夫です。)
募集人数	先着 60名
交通	電車 JR青梅線白丸駅徒歩5分

参加ご希望の方は事前に下記の参加申込書に必要事項を  
ご記入のうえ、FAXにてご提出してください。



## 日程表

(A組)	時間	(B組)
白丸町営駐車場集合	10:00	駐車場から日原鍾乳洞へ移動
カヤック体験開始	10:30	鍾乳洞めぐり開始
	12:00	鍾乳洞めぐり終了
カヤック体験終了	12:30	白丸駐車場へ移動
湖畔で昼食		着替え後、湖畔で昼食
着替え後、日原鍾乳洞へ	13:30	カヤック体験開始
鍾乳洞めぐり開始	14:00	カヤック体験終了
鍾乳洞めぐり終了	15:30	着替え
白丸駐車場へ移動		

＜お問い合わせ・申し込み＞

美しい多摩川フォーラム

TEL: 0428-24-5632 FAX: 0428-24-4646  
E-MAIL: forum@tama-river.jp

参加申込書

お申し込みいただいた方には、別途詳しい  
資料をご送付します。

お名前

保護者同伴の場合

保護者お名前

ご住所

電話

E-MAIL

# カヤック体験と日原鍾乳洞めぐり実施報告



奥多摩 白丸湖

美しい多摩川フォーラムでは、活動の教育文化軸のテーマである「多摩川教育河川ネットワークプラン」の一環として、9月6日(土)に「カヤック体験と日原鍾乳洞めぐり」を、奥多摩の白丸湖にて実施しました。

当日は、午前10時に青梅線白丸駅近くの白丸町営駐車場に集合、約50名の方が参加されました。カヤックを先に行うグループと鍾乳洞めぐりを先に行うグループに分けてスタートし、カヤック体験では、参加者全員が初体験ということもあり、抵抗なく水に親しんでくれるかどうか心配でしたが、好奇心旺盛な子どもたちは、水辺の安全指導を受け、恐れることなく水に入り、とても楽しそうにカヤックにチャレンジしました。

カヤックは、小さい木の葉のような形をしている小舟を一本のパドル(舟を漕ぐ櫂)で操っていくため、舟が回転してしまいがちです。また、小舟のため重心を低くしないとバランスが崩れやすく安定しません。最初は一ヵ所でぐるぐる回転している子どもが多くいたのですが、奥多摩カヌーセンタースタッフの指導に従い、コツをつかみ、あっという間に上達しました。子どもたちは貴重な体験ができ、一つのことをやり遂げた達成感でイキイキとした表情になっていました。

一方、日原鍾乳洞は都内最大規模の鍾乳洞で、年間7万人もの人が訪れる、奥多摩でも人気スポットの一つです。鍾乳洞は、長い間に石灰岩が雨水や地下水の溶解侵食を受け、空洞が生じて出来上がったものです。鍾乳石が3センチ伸びるには、200年もの歳月がかかるそうです。ボランティア観光ガイドの説明を受けながら洞内を進み、長い年月をかけて出来上がった乳白色の鍾乳石が垂れ下がる大自然の神秘に、参加者の喚声が洞内に響きわたりました。平成8年8月には、自然の音を奏でる水琴窟も設けられ、厳かな鍾乳洞の雰囲気の中、優雅な音を楽しむことができます。

今回は普段楽しむことの難しいカヤック体験と洞窟探検を通じて、子どもたちはとても満足顔でした。遠く大田区より参加された方もあったほか、来年も是非参加したいとの声も多く聞かれましたので、今後、当フォーラムの定例事業にできないか検討したいと思います。



ひんやり涼しい

奥多摩

にっぱらしようにゅうどう

# 日原鍾乳洞

自然の造型が見せる様々な表情。  
そこはまるで、地下に作られた大宮殿。

## 悠久の時がくれた贈り物。自然が描き出す神祕と幻想の世界へ

都の天然記念物に指定され、関東でも随一のスケールを誇る日原鍾乳洞。

年中摂氏11℃と夏涼しく冬暖かい洞内を、整備の行き届いた

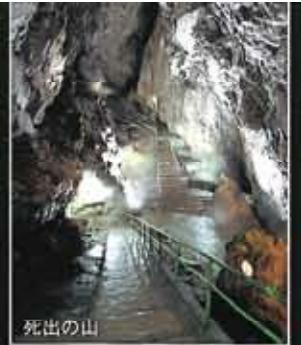
通路に沿って辿りながら、一步一步、驚異の自然美が彩る

未知の世界を探検しましょう。



### 弘法大師学問所

弘法大師が修行に使ったともいわれる空洞。信仰の名残りを感じさせる空間です。



### 縁結び観音

石積みに囲まれるように鎮座します観音様。ご利用を求めて熱心にお参りする人も。



### ひとくちメモ-1

鍾乳洞の中には水が流れていた。

鍾乳洞は、地下水を流れる水が石灰岩の侵食を繰り返すことで発達します。洞壁に何段も残る水平のくぼみは「ノッチ」と呼ばれ、ここに水流があったことの証しがあります。



### ひとくちメモ-2

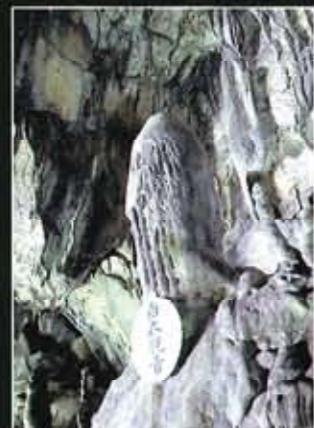
1センチのびるのに、なんと70~130年。

わずか1センチのびるために、天井から下がる鍾乳石は約70年、床に固まり積むる石筍は約130年もの時間を要するとされています。みごとに成長した石柱に彩られた洞内の眺めは、数十万年以上の時に積み重なって生まれたものです。神秘的な風景のひとつひとつに、人間には推し量ることのできない歴史が刻み込まれているのです。

### ひとくちメモ-3

その昔、信仰の対象だった鍾乳洞。

かつて「一石山御岩屋」や「一石山大権現」と呼ばれた日原鍾乳洞は、鎌倉時代からは修験道の聖地になるなど、自然崇拜の信仰をあつめる特別な場所でした。鍾乳洞の洞穴そのものを堂宇とし、鍾乳石や石筍、石柱を諸仏にみたてた当時の名残りは、洞内の各所に付けられた宗教的な呼び名に今も生きています。



白衣観音  
仏像のように並び立つ石筍のなかでも、  
ひときわ大きい一本。白衣観音の御出座を  
思わせる神々しさが、その名の由来です。



金剛杖  
およそ2m50cmもの細長い石筍。  
金剛杖の名にふさわしい、見事な  
成長ぶりです。



金剛杖



水琴窟(すいきんくつ)  
水を張った瓶に滴り落ちる水音  
が奏でる透明な音世界。幽玄の  
響きに耳を傾けましょう。



### ひとくちメモ-1

鍾乳洞の中には水が流れていた。

鍾乳洞は、地下水を流れる水が石灰岩の侵食を繰り返すことで発達します。洞壁に何段も残る水平のくぼみは「ノッチ」と呼ばれ、ここに水流があったことの証しがあります。



### ひとくちメモ-2

1センチのびるのに、なんと70~130年。

わずか1センチのびるために、天井から下がる鍾乳石は約70年、床に固まり積むる石筍は約130年もの時間を要するとされています。みごとに成長した石柱に彩られた洞内の眺めは、数十万年以上の時に積み重なって生まれたものです。神秘的な風景のひとつひとつに、人間には推し量ることのできない歴史が刻み込まれているのです。

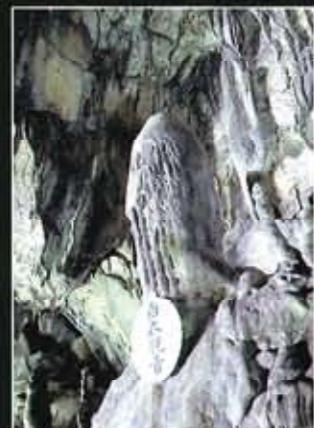
### ひとくちメモ-3

その昔、信仰の対象だった鍾乳洞。

かつて「一石山御岩屋」や「一石山大権現」と呼ばれた日原鍾乳洞は、鎌倉時代からは修験道の聖地になるなど、自然崇拜の信仰をあつめる特別な場所でした。鍾乳洞の洞穴そのものを堂宇とし、鍾乳石や石筍、石柱を諸仏にみたてた当時の名残りは、洞内の各所に付けられた宗教的な呼び名に今も生きています。



ガマ岩

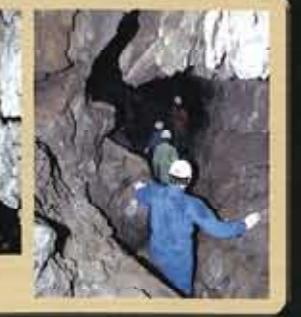


白衣観音  
仏像のように並び立つ石筍のなかでも、  
ひときわ大きい一本。白衣観音の御出座を  
思わせる神々しさが、その名の由来です。



### 日原鍾乳洞ケーピング体験

未知なる新洞を求めて洞窟を探検する新しいタイプのアウトドア・スポーツ、ケーピング。そのケーピングさながらに、専門家のガイドのもとで日原鍾乳洞の神祕をより深く感じられる自然体験か、これ。一般には公開されていない洞穴の深部へ、ヘルメットとヘッドライトを身に付けてわけ入り、まるで宝探しのようなロマンを味わえます。



●ケーピング体験に関する詳しいお問い合わせは  
「ねねんぼう 0428-62-0789」まで。

# カヤック体験と日原鍾乳洞めぐりに関するアンケートの内容

(平成20年9月6日 美しい多摩川フォーラム事務局)

## カヤック体験と日原鍾乳洞めぐりに関するアンケート

このたびは、「カヤック体験と日原鍾乳洞めぐり」にご参加頂き、誠に有り難うございました。今後のフォーラムの活動をより良いものにしていくために、以下のアンケートに是非、ご協力を願い申し上げます。ご記入頂きました内容は、本調査の目的以外に使用することはありません。

1. 回答者の属性(○印で囲んでください。)

- ・ 性別：男、女
- ・ 年齢：10代 20代 30代 40代 50代 60代 70代 80代
- ・ 会員：当フォーラム会員 同非会員
- ・ 住所：\_\_\_\_\_ 市 区 町 村

2. ご参加されたきっかけ(○印で囲んでください。)

チラシ ホームページ 水辺の楽校より紹介( )

友人・知人より紹介 その他( )

3. カヤック体験(○印で囲んでください。)

初めて 2回目 複数回

4. 参加された目的は何ですか(○印で囲んでください。)

興味があったから その他( )

5. 次回、また参加してみたいですか(○印で囲んでください。)

はい いいえ

6. その他、参加してみたい事業はありますか(○印で囲んでください。)

ある(具体的に記入： ) ない

7. 当フォーラムの運営等で気が付かれたこと、その他何でも自由にお書きください。

ご協力有り難うございました。今後の活動において、参考にさせて頂きます。

## 「カヤック体験と日原鍾乳洞めぐり」に関するアンケート調査結果

9月6日(土)に開催された当フォーラムの「カヤック体験と日原鍾乳洞めぐり」に関するアンケート調査結果について、以下のとおりまとめましたので、ご報告します。

### 1. 回答者の属性

性別	男		女		合計	
人数(構成比%)	22	47.8%	24	52.2%	46	100%

年齢別	小学生	中学生	高校生	保護者	大人	一般	不詳	合計
人 数	24	2	0	13	4	2	1	46
構成比%	52.2%	4.3%	0.0%	28.3%	8.7%	4.3%	2.2%	100%

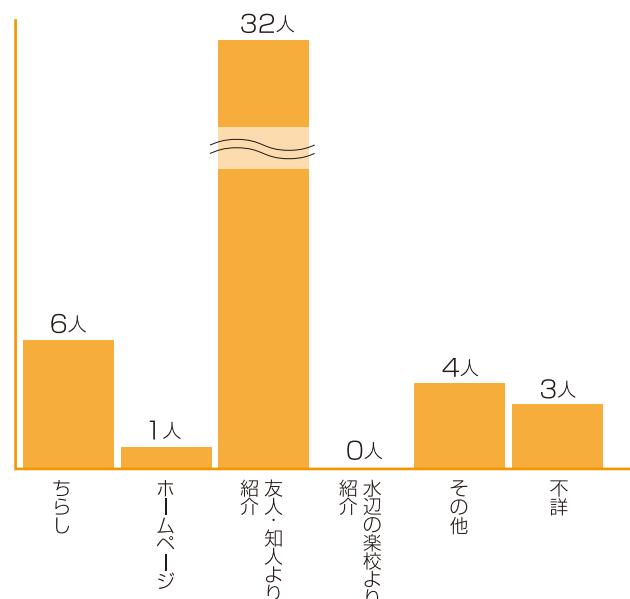
会員別	会員	非会員	不詳	合計
人数(構成比%)	7	15.2%	29	63.0%
構成比%	15.2%	4.3%	21.7%	100%

#### 【住所別人数】

丹波山村		小菅村		奥多摩町		青梅市	29	日の出町	
あきる野市	2	瑞穂町	4	羽村市	6	福生市		昭島市	
武蔵村山市		立川市		国立市		国分寺市	1	日野市	1
八王子市		多摩市		府中市		調布市		東大和市	
東村山市		小平市		三鷹市		世田谷区		練馬区	
大田区	2	飯能市		入間市		狹山市		所沢市	
川越市		新座市		相模原市		不詳	1	合計	46

### 2. ご参加されたきっかけ

回答者数	構成比(%)
・ちらし	6人 13.0%
・ホームページ	1人 2.2%
・友人・知人より紹介	32人 69.6%
・水辺の楽校より紹介	0人 0.0%
・その他	4人 8.7%
・不詳	3人 6.5%



### 3. 参加された目的は何ですか？

	回答者数	構成比(%)
・興味があったから	42人	91.3%
・その他	4人	8.7%
・不詳	0人	0%

#### 【理由】

- 子どもに体験させたかったから。
- 親子で参加でき、楽しそうだったから。

### 4. カヤックの体験状況

	回答者数	構成比(%)
・初めて	42人	91.3%
・2回目	0人	0.0%
・複数回	0人	0.0%
・不詳	4人	8.7%

#### 【感想】

- とても楽しかった。またやりたい。(23名)
- 子どもと楽しく体験することが出来ました。またやってみたいです。
- 色々な人たちとの交流があって、とても楽しめました。
- とてもスリリング。
- 最高！！
- 最初はむずかしかったけど楽しかった。

- 最初は怖がっていたけどやり始めると楽しくてはまります。
- 2回も落っこちてしまって寒かったです。
- 思ったよりもまっすぐに進むのが難しかった。
- 子どもがとても楽しんでいた。とてもよい経験ができ、機会があればまた参加したいです。
- もう少し長い時間やりたかった。
- もっとやりたい。

### 5. 日原鍾乳洞めぐりに対する感想

- 思った以上に寒かった。(20名)
- とても楽しかった。(4名)
- わくわくした。
- 着替え後だったので少し寒かった。けどどちらも楽しかったです。
- 今回で何回目かわからないけど、友達と来ていたので楽しかったです。
- 何回か来たことがあったので、カヤックをもう少しやりたかった。
- なかなか説明まで受けることが無いので、よい機会であった。

- 結構急な階段で疲れました。
- 友人に勧めたいくらい神秘的で素敵でした。
- 寒いと思っていたのに暑くなったり。
- よくわからなかった。
- 今度はもう少し、ゆっくり見たいです。
- 自分はずっと若い頃来たことがあったけど、子供も連れてこれて、こんな自然があることを見せられてよかったです。

## 6. 次回、また参加してみたいですか？

	回答者数	構成比(%)
・はい	45人	97.8%
・いいえ	1人	2.2%
・不詳	0人	0.0%

## 7. その他、参加してみたい事業はありますか？

- ・カヌー(6名)
- ・芋煮会
- ・おとまり
- ・そば打ち

## 8. 当フォーラムの運営等で気が付かれたこと

- お弁当がおいしかった。親切な人が一杯でよかったです。
- もう少し持ち物などの詳しい説明がほしかったです。
- お弁当もおいしく、久々に自然の中にいた気がします。
- 当初のチラシ通りに着替えの時間がほしかったです。
- 最初に落ちたのが・・・自分だった！！
- お茶サービスがいい。
- 至れり尽せりで大変よかったです。
- 子どもたちがうるさくてご迷惑おかけしました。
- よかったです。
- 雇も(弁当が準備されていて)、移動にもバスが用意してあって、至れり尽くせりでした。

2008年9月19日 西の風新聞掲載記事

美しい多摩川「オーフ  
ム」(事務局・青梅信用金  
庫)は6日、奥多摩町の  
白丸湖でカヤックカヌー  
の体験イベントを開いた。  
カヤックに挑戦して  
みたいという小学生から  
大人まで50人が参加し  
た。



カヤックカヌーを楽しむ参加者たち

人が初めての体験だったた  
が、2人に1人は「楽し  
かった。またやりたい」  
と話していた。

（四）

明を受け、気持ちよく力  
スーをこいだ。「思ったよ  
りも簡単に進めた」とい  
う小学生もいれば、「2回  
落ちて、寒かつた」とい  
う人もいた。ほとんどの  
人があつた。まことに、  
このイベントは、多くの市民に多摩川  
の環境保全への理解を深め  
て欲しいとしている。

力ヤツク体験に50人

美しい多摩川フォーラム

人が初めての体験だったが、2人に1人は「楽しかった。またやりたい」と話していた。

「思つたより難しい」

美しい多摩川  
フォーラム

り」を奥多摩町の臼丸湖と日原鍾乳洞で開催し青梅市内外の小中学生と保護者ら約60人が参加した。

と、徐々に満足度をマスター。穂やかな丸瀬川で約1時間のカヤック体験をした。

「と長い時間やりたがった」と笑顔で話した。



力ヤック体験を満喫  
する児童たち

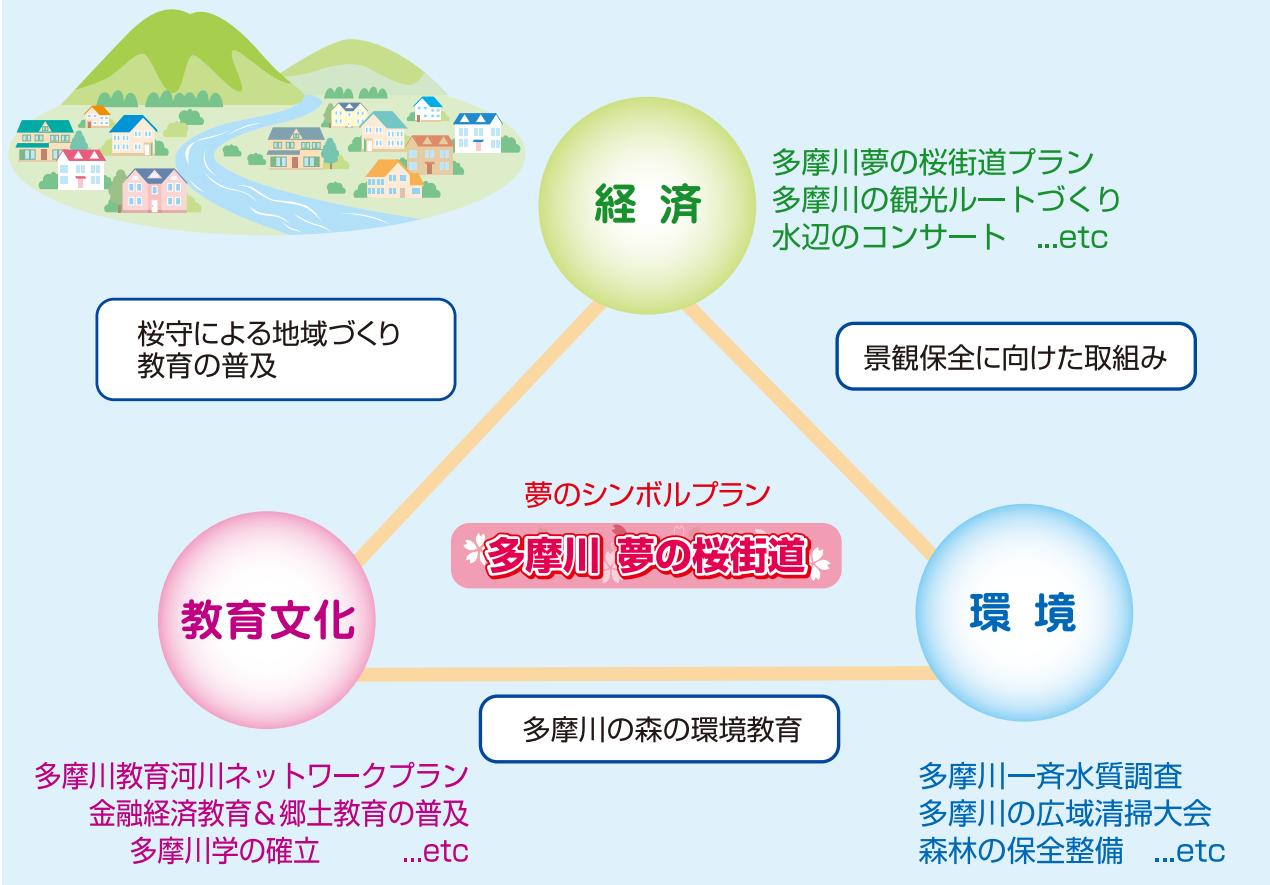
おわりに

今回実施したアンケートの集計結果を見ると、全員がカヤック初体験であり、遠く大田区より参加された方もあったほか、来年も是非参加したいという声が数多く寄せられました。流域の小・中学生に、川で「安全」に遊ぶことを学ばせ、上流域の豊かな自然環境の中でカヤック体験ができる機会を提供することは、当フォーラムとして大変有意義であると感じました。来年度以降は、安全面について更に配慮しながら、当フォーラムの定例事業にできなかどうかも含めて検討したいと思います。

2008年9月  
美しい多摩川フォーラム事務局

# 美しい多摩川フォーラム

## 美しい多摩川100年プラン



第2回

2009.12.5(土)開催決定！

### 多摩川子ども環境シンポジウム

フォレスト・イン 昭和館 [14:00~17:00](予定)



詳しくは、美しい多摩川フォーラムのホームページでも  
ご案内しております。

[美しい多摩川](#)

[検索](#)



《発行》

美しい多摩川フォーラム (事務局: 青梅信用金庫 地域貢献部 内)

〒198-8722 東京都青梅市勝沼三丁目65番地

tel: 0428-24-5632 fax: 0428-24-4646 e-mail: forum@tama-river.jp

2009年2月発行